

【最終版】雪氷作業 薬液製造中の転倒事象

【発生日時】 令和5年01月26日（木）13：40頃

【発生場所】 E41 東海北陸自動車道 荘川基地

【工事件名】 2022年度 東海北陸自動車道 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

【概要】 薬液製造中に、配水バルブの凍結解凍状況の確認を行うため、溶解槽から移動しようとした際、高さ約80cmの溶解槽の天端から足を滑らせた事故。右足の膝に痛みがあるため、
病院へ同僚の連絡車にて搬送したものを。

【被害状況】 右膝関節内側側副靭帯損傷（安静10日）

物的損害 なし

【第三者被害】 なし

【マスコミ報道】 なし

【労基からの指導事項】 なし

【時系列】

- 01/26 13：40 事故発生
13：44 よりメンテ名古屋 副所長事故発生の連絡あり
14：00 現場に向け事務所を出発
14：05 サービスセンター及びメンテ本社に第1報
14：15 病院着
15：40 診察終了 安静10日間の加療を要する見込みとのこと。
17：00 終礼にて事故内容を周知
- 01/27 08：30 朝礼にて事故内容を再度周知
13：30 緊急安全大会で小集団活動を実施し原因と対策を検討した。
16：00 荘川基地にて安全大会実施（現地の除雪作業実施）

【原因】

- ・点検箇所までのルートが決められていなかった。
- ・平坦部は積雪のため通行ができなかったため、段差があったが近道行動をしてしまった。
- ・作業前の打ち合わせが不十分であった。

【対策】

- ・点検箇所までのルートを定めるとともに、基地内にルート図を掲示し周知する。
- ・作業前には現地確認を行い、必要に応じて除雪を行い安全な通路を確保する。
- ・作業前にはK Y活動を行うとともに、経験の浅い作業員には特に丁寧な説明を行う。

位置図（荘川基地）

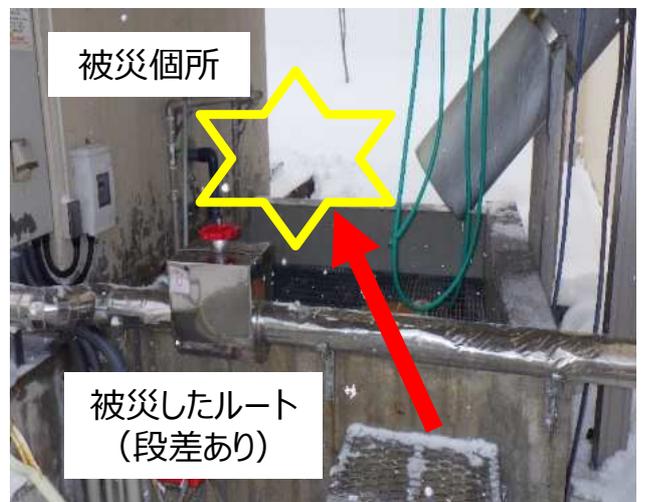


発生場所

溶解槽の全景写真



平坦部ルート
(積雪状態)



被災箇所

被災したルート
(段差あり)

被災状況

STEP1



段差を飛び移った

STEP2



移動した際に左足を滑らせた

STEP3



着地時に右足を痛めた。